

## 鶴岡市の職員数 病院除き 合併時から 306人減少

鶴岡市の職員人事異動が24日、内示されました。

市の職員数は平成26年4月1日現在、1969人で前年度から20人減少し、病院を除く職員数は1341人で前年度から35人(2.5%)減っています。

病院を除く職員数は平成17年の合併時には1647人でしたので、9年間で306人(18.6%)減少し、この

地域からその分の公務労働力が失われ、人口減少を促進してきました(病院は平成17年の536人から26年の628人へ92人増)。

今年度の退職者数82人に対し、新規採用者数は59人で23人少なくなっています。

### 民間委託を拡大

今回の組織機構・業務の見直しでは、

①政策企画課の設置。企画部門の連携を強化するため、企画部企画調整課と同政策推進課を統合し、政策企画課を設置する。

②総務部納税部門の集約。

収納業務の連携強化と業務の平準化及び効率化を図るため、各税務事務室の収納担当を総務部納税課に集約する。

③業務委託の拡大。

公務運営の効率化と民間活用のため、ごみ焼却業務、下水道浄化センター維持管理業務及び体育施設管理業務等について、民間委託を拡大する一としていきます。

### 再任用職員の配置

管理職員の見直しでは、組織のスリム化を図るため、部付調整主幹及び各庁舎主幹は、一部を除き廃止する。

再任用職員の配置では、雇用と年金の接続など高齢者雇用にかかわる基本的理念等を踏まえ、再任用職員を配置する。

定員適正化の推進では、業務の見直し、民間委託等により、各所及び各地域庁舎の所属職員について、引続き定員の適正化を推進する一としていきます。

### 人事交流や派遣

職員の人事交流及び派遣では、

①国との交流。  
農林水産省、厚生労働省、環境省、国土交通省東北地方整備局及び東北経済産業局との交流(派遣)を継続し、新たに経済産業省へ職員を派遣する。

②他市町村との交流。  
宮城県石巻市に引き続き職員を災害復興支援のために派遣するほか、酒田市及び庄内町と新たな相互交流を実施する。

③民間等との交流。  
新たに、(財)自治体国際化協会に職員を派遣するとともに、鶴岡商工会議所と相互交流を実施する一としていきます。

### 【使用料・手数料の引き上げ】

消費税増税を理由と

【子ども医療費無料化は大いに歓迎、評価】  
市長は今定例会で、「人口減少に歯止めをかける少子化対策や若者の雇用対策」を重視した予算編成にしたと述べています。

その施策の一環として、市民や党市議団が長年求めてきた子どもの医療費無料化について、昨年9月議会で「子ども医療費を中学3年まで完全無料化を求め



【学校統廃合】  
学校適正配置という名で複式学級の解消をめざし、上から小学校の統廃合を進めれば、学校を失った地域の子ども数は将来どうなるのでしょうか。

「複式学級は解消すべき」との方針で、地域に苦渋の選択を迫る統廃合の押しつけはおこなうべきではありません。

## 3月議会反対討論 加藤鉦一議員

して公共施設の使用料・手数料を軒並み引き

上げる提案は、増税の影響を受ける市民生活より市の経費回収を優先したものと問題です。  
市民が差別なく公共サービスを受けられるよう、公共施設の経費は応能負担である税を財源とするのが原則であり、市の使用料・手数料は可能な限り低く抑さえ、公民館やコミセンは無料化し、広く社会参加ができるようにするべきです。

### 【非正規職員】

職員全体の3割を占める多くの非正規職員は低賃金と雇用不安を抱えながら公務労働を担っています。

非正規・臨時職員の希望に添わない5年を期限とした雇い止めはおこなわず、賃上げや一時金支給を復活するなど、公務労働の職場で働く誇りを認め、地域経済の循環にも資する施策を率先しておこなうべきです。

### 【バイオ関連投資】

バイオ研究と関連事業では、サイエンスパーク整備の拡張工事、3億7700万円の用地取得は、人工クモ糸の遺伝子組み換え生物のリスクもあり、多額の投資を続けることには反対です。

## 伊藤義昭氏（伊藤豆腐店・長沼十文字） 厚生労働大臣功労賞を受賞



（上）食品衛生功労者として厚生労働大臣賞を受賞され、2013年10月25日、明治座（東京都中央区）で表彰式が挙行されました。



（右）伊藤義昭氏の受賞祝賀会が3月25日、東京第一ホテル鶴岡で盛大に開催されました。

広辞苑にもある穀物乾燥・貯蔵施設です。国の補助金がつき、最近では建設に談合疑惑も報じられています。

エレベーターはアメリカのもので、イギリスではリフトといいますが、リフトは日本ではスキー場に設けられています。

エレベーターには二つの意味があり、イギリスのリフトの意と穀物の乾燥・貯蔵施設です。カントリーエレベ

ーターは英語の辞典にありませんので、英語としてはお勧めできません。グリーンエレベーターが普通です。グリーンは穀物のことです。単にエレベーターといってもよいのです。カントリーエレベーターとアメリカでいわなるとはいえませんが、それは中央ではなくて地方にあるグリーンエレベーターのことになると思われます。

## 「赤旗」日曜版創刊55周年

西田敏行・張本勲さんら各界からお祝いの言葉  
—「しんぶん赤旗」を読んで 青山 崇

「赤旗」日曜版は、3月1日、創刊55周年を迎え、各界からのお祝いの言葉をいただいた。各方面から広く支援されているんだ！とご理解いただきたために紹介しておこう。

俳優の西田敏行さんは、「時代劇『影武者 徳川家康』で取材をしてもうりました。ここ



しんぶん赤旗 日曜版 3月2日

向を指示し、鼓舞するものであったが、時代の流れにともなう、人々とともに考え、歩み、問題提起をし、時に励ます存在となった。

女優の草笛光子さんは、『赤旗』さんのインタビューはお断りしたことないんです。公平な見方をしていращしやるから…記者の方もよく聞いて下さるし、まじめだし、正確に文章にしてください。」

その他、落語の桂歌丸・脚本家のジエームス三木・棋士の谷川浩司・バイオリストの奥村愛さんら30余名の方々がお祝いの言葉を寄せている。



庄内平野のあちこちにカントリーエレベーターが立っています。



またも隠した。「はだしのゲン」という子どもに人気の原爆を画いた漫画だ。大阪の泉佐野市の市長の指示により、小・中学校から本を隠したというのだ。

▼以前にも大阪のドッ力であった気がするが、校長さんたちの抗議で元に戻ったとのこと。しかし安倍が首相になる前には無かった事件だ。

▼その原因は、当節には相応しくない差別的表現が多いからとの市長の判断と言うがどうせイワケだろう。

▼何ごともなく日本中にあり、翻訳されて世界数カ国に出回っているものだヨ。首相が進める政治の流れと一緒にやないか。ケンカラン。

▼もっとケンカランのは、市長の思いつきで教育現場が荒らされるということ。先生も生徒も安心して学校生活

ができなくなるぜ。もっとも首相は、教育委員会に首長が口を出せるようにしたいらしいがサ。イケマセンです。

▼この漫画は作者の実体験が元になっているんだ。戦争の恐ろしさをどう表現すれば分かってもらえるか、伝えられるかでしょうヨ。

▼市長がどう思うと子どもには人気なんだ。俺の家にもあったナ。孫たちが涙を流しながら見ていたものだった。

▼ヒマな市長がマジメに子どもの見る漫画を見ていたということか。でも回収するよう指示された学校は、学年末に入り忙しかった時期、ごくろうさん。

▼しかし、漫画はよく見ないで首相の方を見ていたんじゃないの？。それとも悪い世の中を見過ぎて、戦争がイヤだというゲンまで悪く見えてきたとか。

▼政治が傾いてくるとこんな市長が増えるカモヨ。(石川)